

「沖縄鉄軌道導入を見据えたフィーダー交通検討業務（R8）」 企画提案書等作成要領

第1 企画提案書等の作成

企画提案者は、この要領により企画提案書等を作成し提出するものとする。

第2 企画提案書等の内容

- 1 提出すべき企画提案書は次のとおりとする。なお、提出にあたっては、（様式2）及び（様式3）を添えて提出すること。
 - （1）会社概要書（様式4）
 - （2）会社の業務実績（様式4-2）

沖縄本島内の公共交通の現状及び公共交通計画全般に精通しており、過去5年間に、道路空間における軌道系公共交通システム（モノレール、LRT、BRT等）の導入可能性に関する調査・研究等を行ったことがあること。

※ 記載内容に重大な詐称等があった場合には、評価点の減点もしくは、優先交渉者の取消とする場合があるので、留意すること。
 - （3）業務実施体制（様式5）

業務実施体制（様式5）には、別紙（A4様式自由）で、実施体制の指揮系統、作業分担がわかる図を予定技術者名（共同企業体の場合は会社名も）も記載の上、添付すること。なお、実施体制等については、選定委員会終了後、発注者と委託予定業者間で協議の上、発注者から変更を求める場合がある。
 - （4）予定技術者の経歴（様式6）

業務経歴については、過去に受託した（2）に示す業務実績を記入すること。
 - （5）予定技術者の業務実績（様式7）

過去に受託した（2）に示す同種・類似業務実績について記入すること。
 - （6）企画提案（任意様式）

企画提案は、別添「沖縄鉄軌道導入を見据えたフィーダー交通検討業務（R8）仕様書 仕様書」の内容を全て満たすものとし、**企画提案書には、以下の項目を具体的に記載すること。**

（A4判、テーマ毎に作成（ページ数は制限なし）、フォントは原則11ポイントとする）

 - ア 業務概要
 - イ 実施体制、業務スケジュール
 - ウ 仕様書4. 業務内容（4-（1）～4-（4））
 - エ その他業務の目的を達成する為に必要となる調査や検討事項に関すること

※ エについては、必要に応じて記載するものとする。
 - （7）見積書（任意様式）

予算額11,539,000円（消費税[10%]込み）の範囲内で、本業務の経費（追加提案事項含む）に係る見積書を提出する。

なお、見積金額は、消費税を含んだ金額とする。

また、本業務においては、設計業務等標準積算基準書（発刊：一般社団法人 全国地質調査業協会連合会）等を参考に積算し、内訳を明らかにすること。
 - （8）業務実績及び経歴について証明できる資料（TECRIS等）

業務実績については、資格要件の確認のため、各業務での契約書の鏡の写し及び業務概要がわかる資料（仕様書、業務計画書の写し等）を添付すること。
- 2 上記1の（1）～（7）について、用紙はA4判で、番号の順に編さんし、長辺綴じとする。表紙（様式3）を入れ両面印刷とする。部数は9部とする。（頁番号を付記すること。）

- 3 上記の（８）については、部数は２部とする。
- 4 企画提案書の提出に際し、宣誓書（様式８）を１部提出すること。
- 5 共同企業体の場合は、共同企業体資格申請書（様式９）及び共同企業体協定書（様式自由）を１部ずつ提出すること。

第３ 企画提案書等の提出

- 1 提出場所
〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎１丁目２番２号 沖縄県庁７階
交通戦略推進課 次世代交通計画推進班（担当：笹原、西里）
電 話：098-894-2616
- 2 提出期限 令和８年９月１５日（火） １２時まで
- 3 提出方法 持参又は郵送（到着確認が可能な手段に限る）によるものとする。